

第86号
R4.12.10 発行

■編集・発行
田彦中学区地域づくりの会・広報委員会
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128
田彦コミュニティセンター内

田彦コミュニティセンター

背景は、田彦コミュニティまつりより

第7回 地域ふれあい 芸能発表会

10月1日(土)



フォークダンス
いよいよ本番。気持ちを合わせて、決めポーズ!!



ジャズダンス
小学生の躍動感のある「ヒップホップ」の上手さにびっくり!!



カラオケ
日頃の歌上手を堂々と披露



いつもカラオケで歌っている成果が出ました



太極拳
動きが優雅で脚筋力、バランス能力、全身持久力の向上に効果ありそう



ピアノ
「連弾」の聴きごたえもあり癒されました



フォークダンス
指先まで神経を集中させての表現、壇上がハワイになりました



ハーモニカ演奏
ピブラートも上手く聞きいりました



民舞
凛々しい演舞、見応えがありました



ハンドベル
「トリ」は田彦中学校のハンドベル、美しいベルの音が聴衆の心に響きました

1年生のせいかチョット緊張気味!

コミュニティ ひろば

地区の自慢ばなし

古賀 久美子

2022年10月14日鉄道開業150周年。我が地区には、全国に誇る魅力のある場所がある。そのひとつにJR勝田車両センターがあり、白土所長にお話を伺いました。

勝田車両センターは常磐線電化にともない、昭和36年4月1日に開設して61年。東京から100km圏内で県庁所在地の水戸近郊の地として当地に決まったそうです。中心業務は車両の保守と清掃で、従事する方はグループ会社を含め約290名。

電車の種類には、交流電車と直流電車が並び、両方に対応できるのが交流電車です。その理由に石岡市に地磁気観測所があり、直流の大電流を流すと地磁気のデータ観測に影響を受けてしまうため交流電化とされました。

当センターは直流電化区間と交流電化区間を直通することができ、401系交流電車発祥の地であり、その碑が設置されています。現在も交流電車700両所有しており、その数は全国で一番です。



茨城国体に両陛下がお召列車で来県された際は、当センターに待機している車両をご覧になられた方もおられたのではなか。『普段の菊の御紋の車両は走りませんがその前後の車両がたまに走行しているのですよ』との貴重なお話も聞きました。



これまで、白土所長が経験した東日本大震災での石油輸送列車運行や令和元年の台風19号の対応等社会インフラを支えたお話を今後もお伝えしたいと考えています。また、地元の子供向けに当センターの見学会を開催します。ますます楽しみですね。

元気はつらつ歩人会
安全福祉部会

10月26日(水) 爽やかな秋晴れの中、笠間芸術の森公園で3年ぶりに「元気はつらつ歩会」が行われ、元気なシニア27名が参加しました。

田彦囲碁愛好会
大山 満

田彦地区の囲碁好きが集まり、十数年続いている愛好会です。会員は、毎年数人の入れ替りはありますが常に女性も含め十数人の会員で構成され、その中にはいろいろな段級位者が在籍しています。

加耶と倭の交流にふれて
文化部会

10月23日(日) 3年ぶりに文化教室として国立歴史民俗博物館(歴博)で特別企画展示中の「加耶―東アジアを生きた、ある王国の歴史」を鑑賞してきました。

今、世の中の暗いニュースが多い中、明るい出来事を求めたい気持ちになります。ようやく多くの行事の中止が続く日々から感染対策をしての開催が徐々に出来るようになってきました。

で、途中の池には綺麗なカワセミが現れ、秋らしい木々の景色を楽しみながら歩き、笑顔でゴールとなりました。

その後、笠間稲荷神社に向かい、七五三のお子さんが散見される中、皆さんで参拝。開催中の「菊まつり」では見事な大輪の菊、菊人形などの花々を鑑賞し季節を味わうことが出来ました。

初参加の北島庄太郎さん(82歳)は「気持ち良く歩いて、会話も楽しく元気を貰いました。感謝です」とのことでした。

皆さんからは「楽しかった」「お弁当が美味しかった」「また参加したい」との多くの声が出た所で無事終了しました。

年に数回トーナメントを開催し楽しんでいきます。また、コロナ禍前は、田彦小学校のクラブの時間に将棋を教えるにいったことがあり、小さな社会貢献ができました。

囲碁は、頭脳のトレーニング、今一番大事な箇所を発見・判断する能力開発につながる遊びと思っています。興味のある方は遠慮なく遊びに来てもらえると嬉しいです。新規会員歓迎しています。女性の方も是非おいでください。

第2、4木曜日 午後 田彦コミセンで開催しています。

加耶と倭の交流にふれて
文化部会

10月23日(日) 3年ぶりに文化教室として国立歴史民俗博物館(歴博)で特別企画展示中の「加耶―東アジアを生きた、ある王国の歴史」を鑑賞してきました。

そこには鉄製品・金の装飾品などの展示が広がり、一気に5世紀ごろの世界に引き込まれました。特に金の装飾品の精密な細工に驚かされ、鉄製の馬具や鎧なども錆びているもののその形の美しさに目を見張りました。

編集後記

今、世の中の暗いニュースが多い中、明るい出来事を求めたい気持ちになります。ようやく多くの行事の中止が続く日々から感染対策をしての開催が徐々に出来るようになってきました。





第29回 コミュニティまつり

11月12日(土) 13日(日)

今年は、中庭の販売ブースも工夫を凝らし、やきとり、コロッケ、焼き芋、ポップコーン等をテイクアウトで販売。もちろん地元の野菜も並びました。来場者全員が抽選、ハズレなしのプレゼントにマスクから覗く笑顔がありました。会場は、コロナ開けのような雰囲気。「久しぶり」の会話が弾みました。館内は、地域の方々の多彩な作品展示。中庭は、野菜、花、子ども遊び、テイクアウトの食品を出展、来場者およびスタッフを含め延べ995人の出会いがありました。

第29回 田彦コミュニティまつり

**第五回会長杯
グラウンドゴルフ大会開催**
 体育部会 久保田 憲治

9月17日(土) 天高く爽快。グラウンドゴルフ会場は、市内と真ん中石川運動ひろばに62名のプレーヤーが笑顔で集結。

コロナ禍でもコツコツ続けてきましたこの大会も5年目になりました。過去4年間で連続優勝者はまだ出ていません。この大会に合わせ日頃から練習を積み重ねてきましたが、ここぞと思いい力む人。快調にプレーのリズムに乗れた人。それぞれのプレーに歓声と笑顔がグラウンドに響きわたり、白熱したプレーが続きました。表彰式の後は、お楽しみ抽選会。ドキドキとハラハラ。仲間との集う一日でした。男子優勝 小野瀬義雄様、女子優勝者 坂本伸子様、いずれも初優勝でした。

グラウンドゴルフは、未経験の方も容易にでき、日頃の健康維持に最適です。是非、次回の大会に多くの方のご参加をお待ちしています。初心者大歓迎。

